

オプトアウト 研究課題名

『先天的肺低形成』を伴う新生児疾患の予後に影響するリスク因子についての研究

※本研究は琉球大学人を対象とする医学系研究倫理審査委員会の承認を得ています。

※本研究の関係者に開示すべき利益相反関係にある企業などはありません。

1. 研究の対象

2004年1月1日～2026年12月31日の期間に当院周産母子センターおよび小児科で先天的肺低形成症と診断され治療を受けられた新生児

2. 研究目的・方法

先天的肺低形成は胸腔内へ脱出した臓器の圧迫などによる呼吸循環障害を認める予後不良な新生児疾患です。本研究の目的は本疾患の急性期管理と予後との関係を検討しリスク因子を明らかにし、予後向上のためのリスクの回避や、治療の標準化、後遺症発症リスクの高い症例の予後改善のための指標を明らかにすることです。

「研究期間」は倫理審査委員会の承認日より2027年12月31日までです。

3. 研究に用いる試料・情報の種類

- ・ 該当患者の診療録を用いてリスク因子（出生体重や重症度、入院中の血液や画像検査の結果など）を検討するため、新たに必要な臨床的介入や侵襲のある行為はありません。
- ・ 研究計画書及び研究方法に関する資料は、他の研究対象者等の個人情報及び知的財産の保護等に支障がない範囲内において研究責任者より直接入手する事が可能です。琉球大学病院周産母子センターホームページでの閲覧も可能です。

4. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申し出ください。

また、情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申し出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。ただし、データ解析完了後や学会・論文発表後に、参加拒否のお申し出をなされた場合は対応しかねる事がございます。予めご了承ください。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先： 沖縄県中頭郡西原町字上原207

琉球大学 育成医学（小児科）医局 098-895-3331（内線 2380）

研究責任者：琉球大学病院 周産母子センター 職名 講師 氏名 吉田朝秀